

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	40	アセスメントの時に一人一人の生活歴、趣味、職業等を聞き、今までの生活が出来る限りこどもも続けていけるよう支援しているが今まで以上に一人一人に対しての役割、楽しみごと、気分転換が出来るように支援していきたい。	一人一人が今までの生活歴を活かし、役割、楽しみごと、気分転換等ができ、張り合いや喜びが持てる生活が出来る。	<ul style="list-style-type: none"> ・本人、ご家族にもう一度、今までの生活歴や趣味等詳しく聞きとる。 ・趣味や役割、本人が出来る事等を職員で考え話し合い楽しみが持てるような支援を実践する。 ・本人が興味がありそうな事、出来そうな事をお手伝いすれば出来そうな事、お手伝いすれば出来そうな事を職員が本人と一緒にやる。(個別に支援する) 	6ヶ月
2	27	介護計画通りにケアが出来ていたか？毎日の個別記録に記入するようにしているがその日の状況(できなかったか？出来るためには何が必要か？等)が詳しく記入されていないこともある。(詳細に記入されていない事がある)	個別記録に日々の様子や介護計画について詳しく、わかりやすく記入し職員間で情報を共有し、介護計画の作成、見直し等に活かしていく。	<ul style="list-style-type: none"> ・職員会議、カンファレンスで話し合い、介護計画に沿ったケアが行われているか？行われる為にはどうしたら良いか？等の記入の仕方について話し合う。(個別記録の書式も見直す) ・個別記録を職員間で共有し、どのようなプランが必要か？プランに無理はないか？等介護計画の作成、見直しに活かしていく。 	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。